

News Release 2026年4月9日

## 株式会社清月記に対する 77サステナブルオーダーローンの融資実行について

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、株式会社清月記（代表取締役 菅原 裕典）に対して77サステナブルオーダーローンを実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後とも、お客さまの多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 案件概要

借入人	株式会社清月記（以下、「当社」といいます。）
本社	宮城県仙台市泉区長命ヶ丘二丁目22番地の2
融資金額	250百万円
資金使途	運転資金

#### 2. 企業概要

当社は、1985年に創業した、仙台市泉区に本社を置く冠婚葬祭事業者です。葬祭業を中心に地域に根差した事業運営を続けており、飲食、ウェディング、ハイヤー、宿泊、総合広告代理店、不動産等、多角的なサービスを展開するとともに、M&Aを通じて事業領域を拡大してきました。

当社は、「『生命（いのち）の物語応援会社』としての『使命感』と『誇り』を持ち、お客様を何より大切に考え続け、『心』の価値を創造します。」という社是を掲げ、地域社会に必要とされる企業としての地位を確立してきました。

また当社では、国内における「エンバーミング（遺体に防腐、殺菌消毒処置を施して感染症などを防ぎ、長期間、遺体を衛生的に保存する技術）」の普及に努め、遺族の方々の悲嘆を和らげる「グリーンケア」に繋がるサービス提供を目指しています。

当社は、「77サステナブルオーダーローン」で掲げた目標の達成を通じて、東北地方の発展と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

（参 考）株式会社清月記

<https://www.seigetsuki.co.jp/>



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

もっと、ずっと、地域と共に。

### 3. サステナビリティへの取り組み

当社は、持続可能な供養サービスの提供に向け、人的資本の強化とサービスの高度化を一体的に推進しています。人的資本の強化では、有給休暇取得率の向上や処遇改善、賃金水準の引上げ、多様な働き方の整備に取り組むことで、人材の定着率向上およびサービス品質の高度化を図り、地域における安定的な雇用創出や所得水準の向上に寄与しています。

さらに、多様化する供養ニーズへの対応として、オンライン上で参拝や追悼が可能な「バーチャル霊園サービス（以下、「本サービス」といいます。）」を2026年1月から開始しました。本サービスにより、遠方居住者や高齢者など来園が困難な方々の供養機会を確保するとともに、供養の選択肢を拡充し、地域社会における持続可能な葬送文化の形成に寄与することを目指しています。



### 4. 77サステナブルオーダーローンで設定する目標

目 標	有給休暇取得率の向上
目 標 値	2030年4月期に80%以上
目標の重要性 ※評価機関からのコメント	<p>葬祭業務は、顧客の人生における重要な局面に深く関与するサービスであり、画一的な業務遂行ではなく、遺族一人ひとりの状況や感情に寄り添った対応が求められます。そのため、現場で対応する従業員には、高い集中力、精神的な安定性、丁寧なコミュニケーション能力が不可欠です。また、突発的な対応や長時間に及ぶ業務が発生しやすい事業特性を有していることから、従業員の疲労やストレスが蓄積した場合、サービスの質の低下やヒューマンエラー発生につながります。したがって、十分な休息機会を確保し、心身のコンディションを維持できる就労環境を整備することは、従業員の定着や技能の蓄積を促すのみならず、安定的かつ高品質なサービス提供を実現するための基盤となります。</p>

※77サステナブルオーダーローンは、環境・社会面に貢献する法人のお客さまの持続可能な経済活動の促進を目的に、設定した目標に応じて金利優遇を行う商品です。77R&Cより数値目標の妥当性に関するセカンドオピニオンが発行されます。

以 上



**SDGs (Sustainable Development Goals)**  
 2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。  
 七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に～」を表明し、SDGsに対する取り組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。